

広報 かわぐち

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場 総務課
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)

国民健康保険 加入者の皆さんへ

保険証が九月から 「みず色」に

住民記録業務の電算化に伴い、九月一日から保険証の番号が変更されました。これにより、保険証の色も「みず色」に変わり、新しい保険証となりました。九月一日以降の受診の際は必ずこの新しい保険証（み

ず色）を使用してください。なお、今までの「グリーン色」の保険証は八月三十一日限りで使用できませんので、お間違いのないようお願いいたします。

また、新しい保険証で、住所、氏名、生年月日等の誤りがありましたらご連絡ください。なお、②、③の保険証も差し替えになりますので、ご連絡ください。

連絡先
役場 町民課 国保係
☎ 八九一三一二一へ

Ｕターン登録しませんか

県外で就職している方、在学している方で、地元就職先を求めている方、地元就職希望者に対し、ハローワークおぢや・ハローワーク小出・川口町役場に「地元就職Ｕターン相談窓口」を設置しています。

ご家族で地元Ｕターン就職を希望している方がありましたら、お気軽に相談においでください。
Ｕターン就職希望の登録をされた方には、求人・企業情報

●問い合わせ先

ハローワークおぢや
☎ 八二一二四四一
ハローワーク小出
☎ 〇二五七九一
二一〇二一八
川口町役場総合窓口
☎ 八九一三一二一

ガス安全使用 強調運動 実施中！！

9/1～11/30
冬季のガス需要期をひかえて、ガス安全使用強調運動が九月一日から十一月三十日までの三カ月間、全国一斉に実施されます。

運動期間中は、ガスの安全使用の周知や啓蒙、ガス中毒事故の防止を重点に、安全なガス機器の紹介、普及促進などを図ります。

各家庭では、ガス機器の点検や不良機器のとりかえ、給排気、換気設備に十分注意して、ガス事故防止にご協力下さい。

なお、最近五カ年間に於けるガス事故の原因を見ると、次の五つが大半を占め、コンロによる事故が最も多く、湯

- 排ガス中毒
- 開放式湯沸器の換気不良
- 給排気設備の不良
- 生ガス中毒
- コンロの失火及び着火未確認
- 未使用ガスせんの誤開放
- ゴム管はずれ

沸器とガス栓を合わせると、全体の七十%になっています。特に昨年は、湯沸器の排ガス中毒事故が六件、風呂がまたあつては五件発生しています。ガス事故防止の一つとして、不完全燃焼防止装置付きなどの安全機器の普及、そして機器の正しい使い方が事故防止につながります。



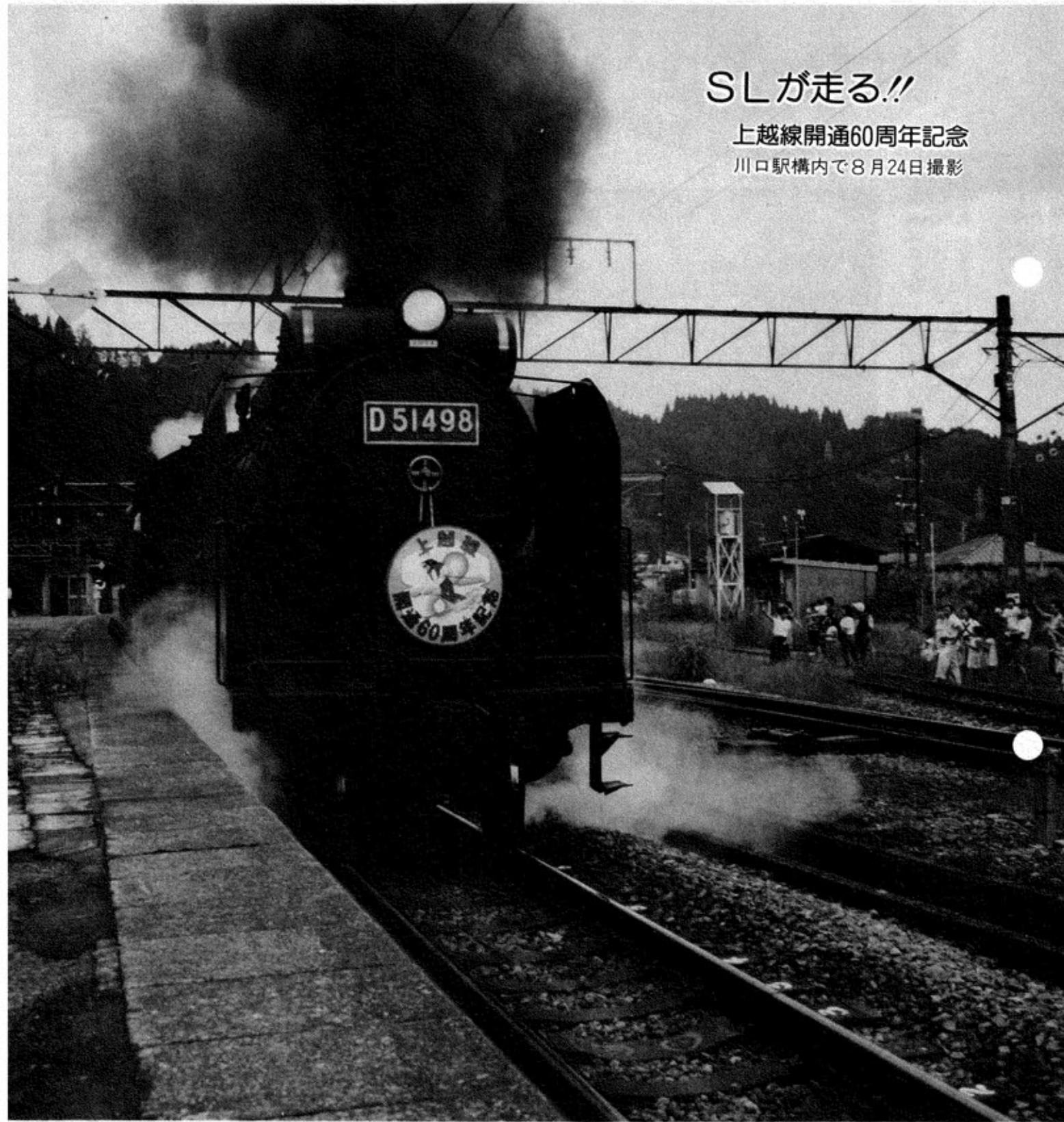
生徒募集

― 県立魚沼
テクノスクール ―

- 電気施設科 十五名
- 修業期間一年、高卒以上で
- おむね三十歳以下の者
- 募集期間

人口	6,429人	平成3年8月20日現在
男	3,142人	
女	3,287人	
世帯数	1,525戸	

SLが走る!!
上越線開通60周年記念
川口駅構内で8月24日撮影

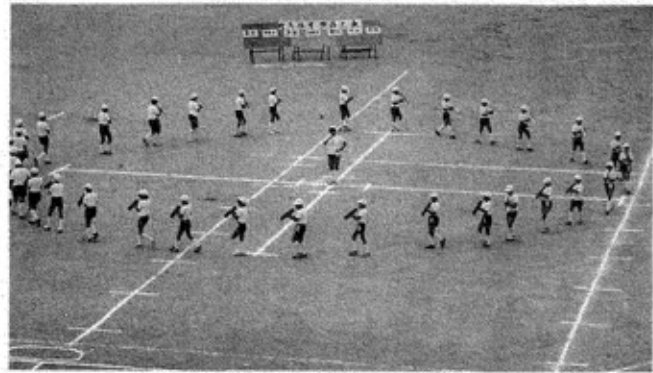


おもな内容

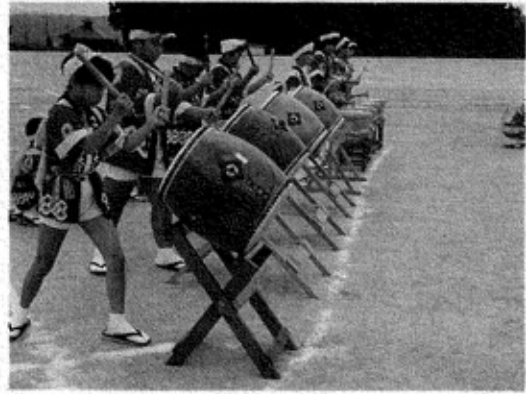
- 第33回町民体育祭..... 2～6
- みんなのコーナー..... 7
- 祝成人 20歳の第1歩をふみだす..... 8～10
- スポーツコーナー..... 11～13
- ウォーク・登山..... 14
- お知らせコーナー..... 15～16

児童によるマ스ゲーム・アトラクション

今年も子どもたちが活躍!!



川口小学校鼓笛隊



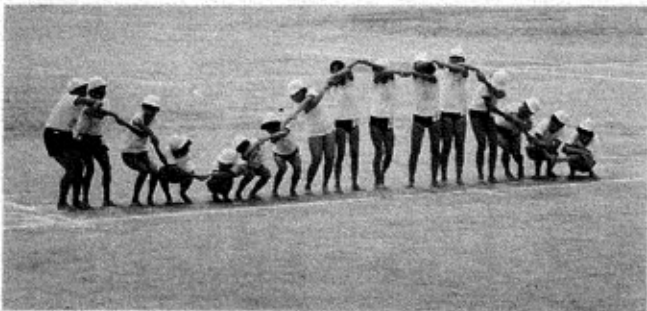
川口あり太鼓
(川口小)



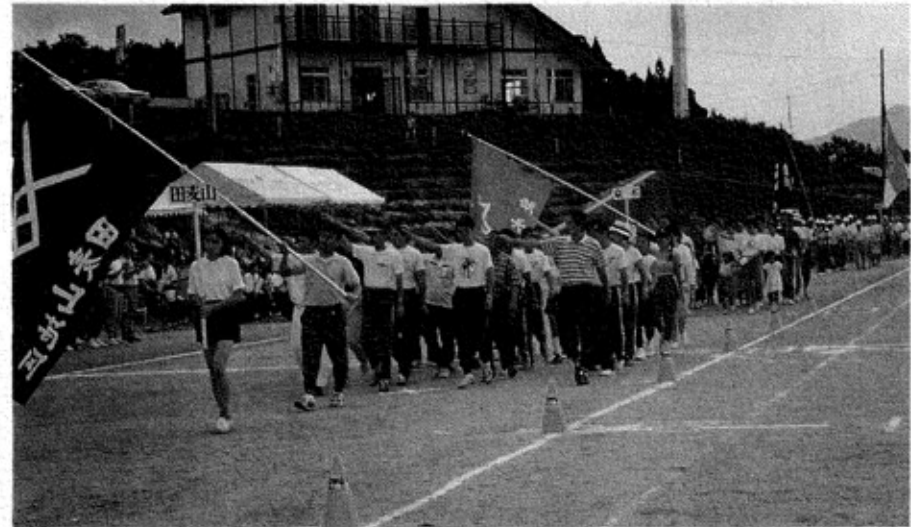
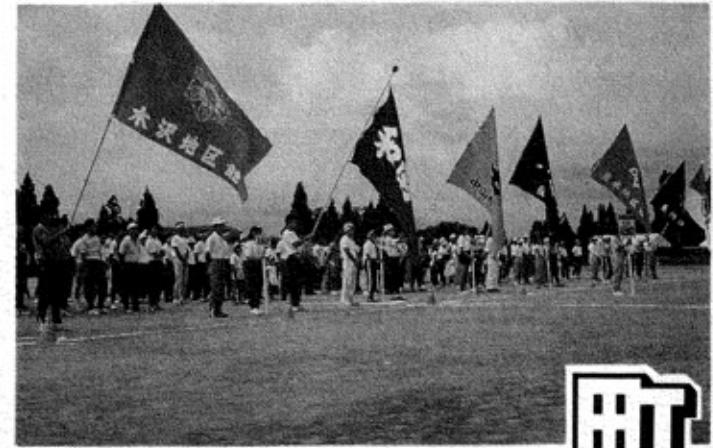
スポーツの町



少年消防クラブ鼓隊 (田麦山小)



組体操 (泉水小)



入場行進



選手宣誓

町民体育祭

(第三十三回)

七地区対抗で熱戦

川口版ギネス種目も登場

カメラ
レポート

健康と心のふれあう

スポーツの祭典、町民体育祭は八月二十五日(日)、スポーツとロマンのファミリー高原・キャンパス川口陸上グラウンドで、大勢の町民が参加して開かれ、七地区対抗で熱戦が繰り広げられるとともに、小学生児童によるマスゲームやアトラクションが、今年も華やかに繰り広げられ、第三十三回のスポーツの祭典を祝った。

この日、天候に恵まれ、絶好の体育祭日和。午前九時、川口中クラブスバンド部員による吹奏楽に合わせ、大会プログラムカードを先頭に入場行進が行われ、国旗、町旗、スポーツ旗の後、木沢地区館をトップに、次に和南津地区館が続き、しんがりは西川口地区館と、和気合々の中、七地区館の堂々の入場行進が行われた。選手宣誓は佐藤晃さん

(中山地区館)。力強い宣誓が行われ、六種類の競技にわたって、地区館対抗戦の火フタが切っておとされた。

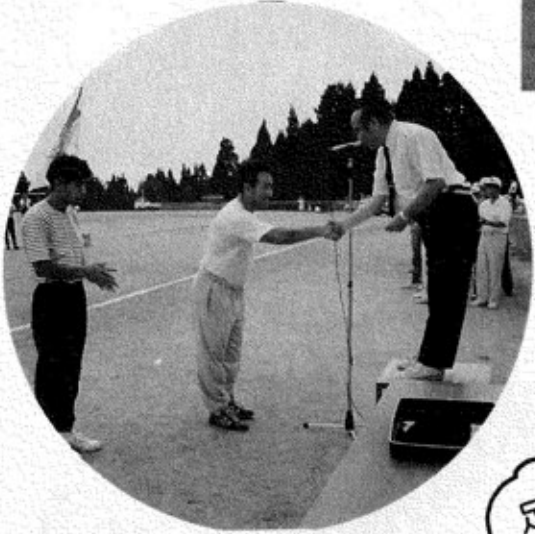
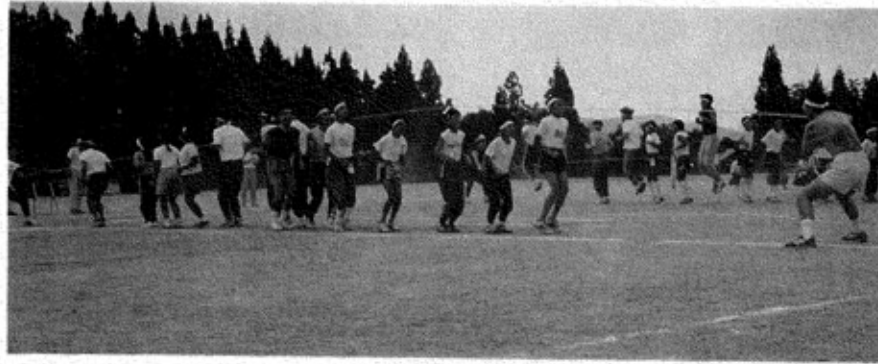
競技も、今年からおもしろい種目や団体競技にしほられ、二つの川口版ギネス種目も設けられるなど、楽しみながら愉快に、そして記録にも挑戦と、応援席と選手が一体となり熱い戦いが繰り広げられるとともに、スポーツの輪が大きく広がり、スポーツの祭典を皆んなで楽しんだ……。

そして結果は、最終健闘した和南津地区館が優勝、見事今年の栄冠を獲得。準優勝は昨年の覇者西川口地区館、三位は東部地区館。



川口版ギネス種目 「大なわとび」

記録 53回
和南津地区館にギネス賞



ガッチリ握手 (和南津地区館)

まわすのも
たいへんなんだ

足が
合わないヨ



ワッセ
ワッセ



百足競走リレー

今日は
調子がいいわ



ジャンケンリレー
ムムム勝てた



幼児レース

の何くれる
のかな!?

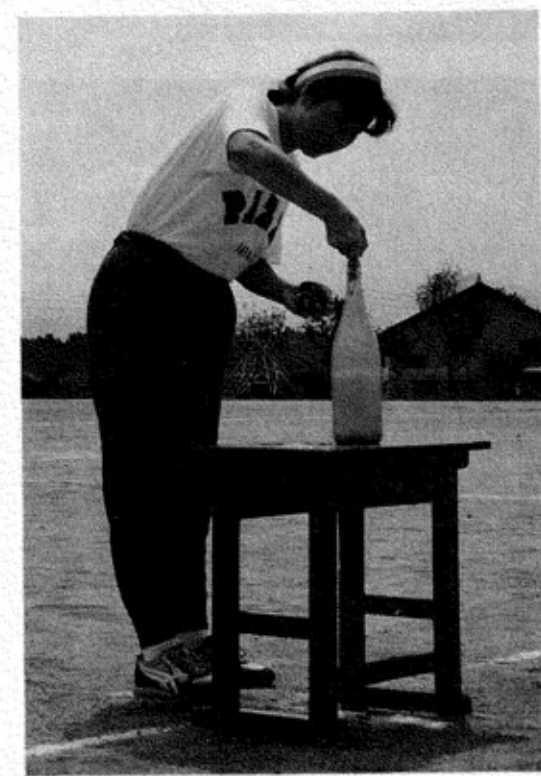
ハイ
あげる



小学校対抗リレー



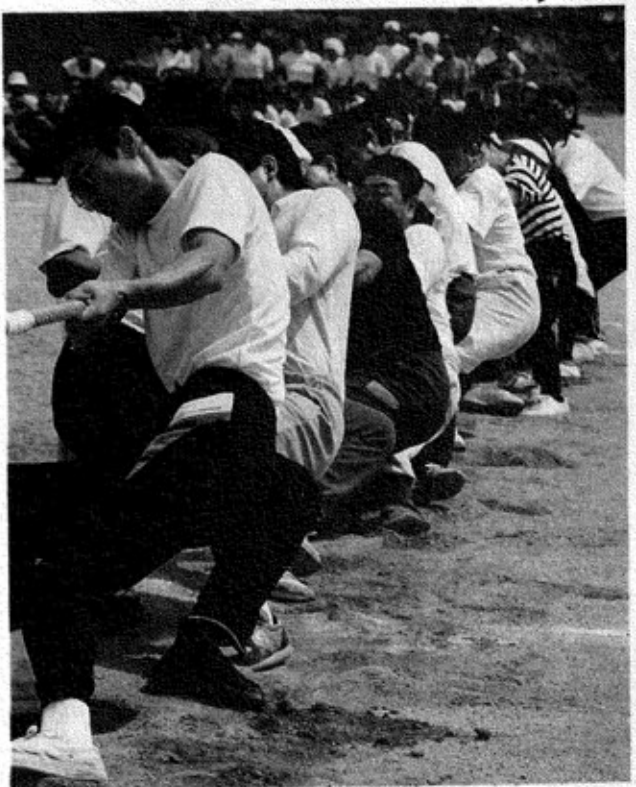
せ~の!!



ワッ!!
ととれた

川口版ギネス種目
「水くみりレー」
記録7分41秒
西川口地区館に
ギネス賞

綱引き





ガンバレ



なんとか抜きたいワ

体育祭のハイライトは 地区館対抗リレー



ゴール



重てーな

ヤツタネ!!

和南津地区館が優勝



みんなのコーナー

かわぐち俳壇

— 老人クラブ俳句教室の作家たち —

風呂のふち回りに去らず夜の蜘蛛
 昼寝おき夢の続きのあるごとし
 愚痴こぼす気にもなれない青蛙
 植木出す場所の草取り梅雨晴間
 暑に耐へて除幕の神詞聞いてをり
 お祭の武者行列の一人われ
 せがまれて七夕かざる竹探す
 草取の奉仕終れば夏祭
 湧く歓声ボールが延びる雲の峰
 ぶかぶかな子のお下りのシャツ涼し
 祭来る川合神社の草を刈る
 たてかけし丸太に蟬のもぬけがら
 生れ出し胡麻粒程のかたつむり
 孫たちのでで虫逃げて仕舞いけり
 かなかなが鳴いて静かに祭終え
 旧道は草におおわれほたる花
 一人居の気ままに慣れて長昼寝
 退職の友の畑のなます瓜
 大山を背負ふ如くに清水湧く
 旅の子のメロンの匂ふ荷の届く
 玄関に仏間に紅の百合匂ふ
 それぞれの向きにこぼれて百合花粉
 茄子漬の色あざやかは短時間
 百合の花下々の草々赤く染め
 ぼたぼたと栗の花落ち雨つづく

西川口

丸山以外史
 同 内山松月
 同 丸山静流
 同 内藤一峰
 同 喜多村キヨ
 同 大野若葉
 同 星野きの
 同 星野一夢
 同 関 紫苑
 同 星野七朗
 同 星野紗都女
 同 山田マス
 同 山田チヨ



速雷に追ひかけられて草を抜く
 半夏生ジャガの初いも煮込みけり
 おついたち筒一杯に百合を挿す
 枝豆をゆでて家族の帰り待つ
 新ジャガがおやつのお昔なつかしむ
 短夜の母の夢見て目覚めけり
 母の夢ゆかた姿でありしかな
 木天蓼に猫来てじゃれる薄暑かな
 ザリカニを取る子供等に青田風
 折り返す始発のバスに落し文
 またたび蔓引けば発止と蜂磔
 鯛の初鳴明日は土用入
 カラオケもビールも不得手風祭
 雀らの早起きなこと明易し
 娘酒用の焼酎ひさぎをり

野田 平沢静雲
 同 小西シゲノ
 同 小宮山ミチ
 同 小宮山トキ
 同 上村たつお
 同 新宮山柴
 同 星野修庭史

川口町老人クラブ連合会の
 グループ活動とし、生き甲斐
 対策とし、また生涯学習への
 参加として、このあおり句会
 を始めて六年を経過しました。
 各方面のご指導とご理解を戴
 きながらここまで到達し得た
 ことを、高齢者の文化活動の
 一面として有難く思います。
 中でもご指導に当って下さる
 星野修庭史さん、新宮山柴さ
 んには、ご多忙の中、全くのボ
 ランティアでご熱心にお力を
 載っていることに、厚く感謝し
 ている次第であります。(丸山)

第3回 町民俳句大会

俳句募集

大会1、募集句発表・選評
 受賞者の表彰等
 十一月十日(日)
 (川口町文化会館)

大会2、句会(互選)
 切り二時(五句)

●前夜祭 大内迪子先生
 ご夫妻を迎えて(十月九日)
 A、句会(投句/切り二時)
 週辺吟行 於修庭史宅
 B、終ってから吟行がら
 川口ヤナに六時まで
 集合 夕食会(会費三千円)

一、一人五句(秋季雑誌)
 はがきにて
 二、選者 大内迪子先生
 (当日御来会)
 三、切り 十月十日限
 (大会一ヶ月前です)
 投句先
 末広荘 俳句大会係

祝 成人

第四十一回 成人式

はた 二十歳の第一歩を ふみだす

第四十一回の川口町成人式は、八月十四日サン・ローラ川口で開催され、成人者は新しい人生の第一歩を踏み出しました。

万博の年に

誕生……

ことしの成人達齢者は、昭和四十五年四月から翌年三月までに生れた者。この年は、日本の復興と発展を世界に示した万国博覧会が大阪で開催された年であり、そんな華やかさとは対照的に日航機よど号のハイジャック、作家の三島由起夫氏割腹自殺などショッキングな事件も多い年でした。川口においても、総合福祉センターが完成、西川口の簡易水道工事や西倉橋架設工事の着工など町づくりが始つ



▲人生に力強く挑戦してほしいと激励と祝福する青柳町長サン・ローラ川口で

た頃でもありました。それから二十年、若者は幾多の時代のうつり変りの中を成長して成人を迎えたわけです。力強く青春のばばたけを見せたいものです。

二十一世紀の指導者 めざして成長を

この日青柳町長は、式辞のなかで成人を祝福するとともに、本町の町づくりの方針やその意義についてわかりやすく説明し、滞在聖家族旅行村のキャンパス川口は誘客の資源として大きく利用され、町の活性化のために欠くことのできない施設になっていると話されました。また、平成

の時代は創造

の時代であるとの認識をもち、二十一世紀の指導者をめざして、創造性豊かな活力ある人間に成長しよう、人生に力強く挑戦してほしいと激励しました。

若い力を

地域社会の発展に
生かしたい

式典では、成人者を代表して渡辺勝さんと涌井浩子さんの二人が、およそ次のような成人の誓いを述べました。



▲成人を代表して「誓いの言葉」を述べる 渡辺 勝さん(川口5) 涌井浩子さん(川口7)

成人式を迎えて、私たちはこれから自分たちが担ってゆく成人としての責任の重さを実感しています。今日からは若者らしい活気と柔軟な思考をもって、社会生活や地域発展の推進に協力していかなくてはなりません。これからの町政や町づくり若者の声が生かされていくようにしっかりと考えを持ち、自らそれに参加するようにすれば、この町が自分たちの町であるという意識も高まり、町を愛する心も生れてくるものと思います。

現在の社会は、これまでどおりの発想や考えよりも独創的で創造性のあるものが望まれており、こうした社会の流れの中でこそ若者だけが持ち得る活気、エネルギーが生かされるものと考えます。



米山 夏代さん (上河原)

人のために 何かをしたい

そして若い力を地域社会の発展に向けて生かし、社会人としての自分の役割を果していくよう努力をしたいと思っています。これから先の道のりで失敗や挫折にくじけることなく、明日の川口町の発展のために力強く前進したいと思っています。……と、二十歳を迎えての決意を新たに、頼もしく誓いの言葉を述べた。

なお、今回成人式を迎えられた方は男性四十二名、女性四十五名の八十七名です。成人を迎えての決意や喜びなど三人の方から寄稿いただきました。ご紹介します。

これは一人前の大人として、またそれに近づくために、自覚と責任をもった行動をとらなければならぬのだというプレッシャーを感じています。今、二十年間の成長を振り返ってみると、この私に看護の道を選ばせるきっかけを与えてくれたのは、障害をもつ姉とそれを暖かく見守る両親の姿だったのではないかと思います。人のために何かしたいという気持ちをもたせてくれたことに感謝しています。



渡辺 一樹さん (川岸)

成人式を 終えて

……と思いつながら、もう少し東京で勉強し、今よりずっと成長して川口に帰ってきたいと思っています。これまで二十歳を振り返ってみると、周りに流されることがあります。そこで二十歳になっての自分の課題は、何事も自分の意志で行動することです。どのような状況になっても、T・P・Oに忠实的に判断し、行動できるようにしたいです。そのためには、いろいろな場面に自分を置いてみて、吸収できることは、できるだけ吸収し多くのことを経験したいと思っています。

故郷の ありがたさを 感じる



桜井 靖子さん (大形)

成人式という人生の節目で、久しぶりに再会できた事を嬉しく思います。また、上京している私にとって、故郷があるありがたさを切に感じています。病院という職場上、心身共に弱った人に出会います。日課のようにリハビリに来るお年寄り、毎日何種類もの薬を欠かせない人、自分の力では起き上がることすらできない人など。高齢化社会が進む中、今後私達の世代が介護していかなければならないのです。一言あたたかいい言葉をかけてあげるなど、ほんの些細な事でも嬉しく感じるのであります。今、私達に何が出来るのかを考えて、普段の生活でも気配りできるような努力したいものです。「どうもありがとう。」いつも患者さんから言われますが、この言葉を支えに仕事に打ち込んで行きたいと思っています。

今後の川口町には、老人福祉・医療の充実をはかり、もっと住みよい町になるよう期待しています。

※成人になられた方の名簿は次ページに掲載



スポーツの町宣言



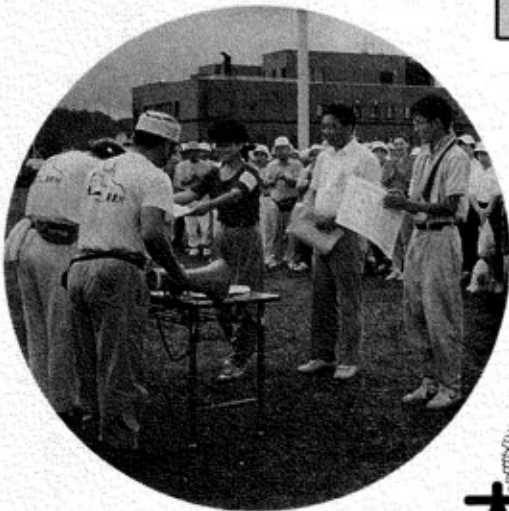
▲ 賞状を手に喜びの「東部スターズ」

夏はスポーツの季節。社会体育、生涯スポーツでがんばるチームが、県スポーツフェスティバルのグラウンド・ゴルフ競技に出場して、みごと準優勝に輝きました。

スポーツフェスティバルは生涯スポーツ推進のための中心的事業

新潟県スポーツフェスティバルは、県民生涯スポーツ推進のための中心的事業として設定され、金子知事を会長に、

新潟県スポーツフェスティバル



▲ 表彰式 サン・ローラ川口で

グラウンドゴルフで準優勝 東部スターズが大健闘!!

東部スターズは、川口東部を中心に今春結成されたチームで、そのメンバーは次のとおり。



東部スターズは、川口東部を中心に今春結成されたチームで、そのメンバーは次のとおり。

山田英夫さんが 円盤投げで 二連覇 砲丸投げは二位

（西川口）

陸上では

- 内藤 克己・高橋 義法
- 関 正行・小林 浩
- 目黒喜代司・間野 光晴
- 内藤 一雄・関 克
- 覚張 芳雄・小西 幸子

県民の日常生活の中にスポーツ・レクリエーション活動を取り入れ、心身ともに健康で仲間づくりや潤いのある社会生活をめざして行われているもので、今年で三回目。

種目は、ニュースポーツや婦人スポーツ、壮年向けスポーツなど十七種目で、本来の技を競い合う競技大会とは意義の違うスポーツの祭典です。フェスティバルは新潟県と

県教育委員会、県体育協会が主催で、八月三、四日上越市と新井市を会場に、選手役員約三千人が参加しました。

団体で準優勝を獲得 個人でも上位に入賞

グラウンド・ゴルフ競技は、上中下越地区の子選を勝ち抜

いた二十九チーム、二百六十六人の選手によって、上越市藤野球場で行われました。

準優勝した東部スターズは、優勝こそ逃したものの選手全員が健闘して好成績となったものです。特に個人では小西幸子選手が三位、間野光晴選手が四位タイに、また、小西幸子選手と目黒喜代司選手の二人がホールインワンを果すなど善戦が目立っています。

川口東部スターズのメンバー 監督 小林 浩

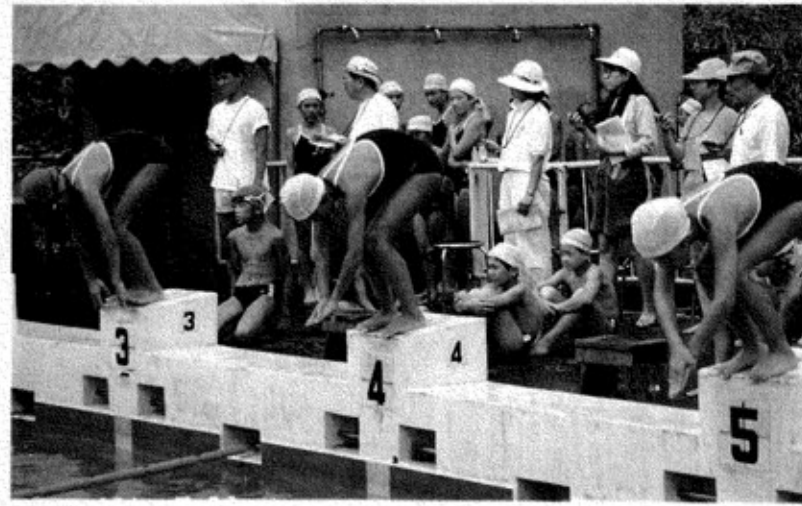


成人 おめでとう ございます

第41回川口町成人達齢者名簿

男-42名 女-45名 計-87名 (S45.4.2~S46.4.1生)

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名
八郎場	小林 由紀	川口2	大川 裕樹	相川口	五十嵐 忠晴	武道窪	綱 浩文
上河原	関 栄		山岸 幹夫	岩出原	岡村 忠昭		綱 克之
	中沢 美代子	川口3	大淵 仁司		関 峰雄	相川1	友野 由美子
	桜井 桂蔵		佐藤 弥生	山の相川地	広井 恵美		鈴木 宏之
	覚張 知恵子		上村 裕美	荒屋	関口 直子	相川2	広井 勝英
	米山 夏代		中林 智恵子		佐藤 祐二		小川 栄子
	平沢 あけみ		岡村 光浩	原新田	小宮山 芳治		広井 克博
長坂	覚張 里佳	川口4	中林 由悟		小西 美香		広井 尚穂美
	上村 美和子		高橋 菊枝	西倉	関 京子	荒谷	宮 登志男
下村	岡 美千代		星野 貴恵子		関 雅則		平沢 秀明
野田	星野 修		星野 義彦	川岸	小西 弘昭	前原	渡辺 智子
中山	古田島 要一		小林 泰子		関 桂太	大形	水落 達也
	佐藤 栄一		大塚 弥千代		綱 智美		桜井 靖子
	佐藤 陽子	川口5	目黒 峰男		真島 靖志	田中	桜井 美沙子
竹田	星野 英樹		渡辺 勝		渡辺 一樹		森山 勝敏
川口1	小山 和弘		鈴木 明子		星野 美貴子	大谷内	森山 久美子
	山田 稔		渡辺 和之		片野 晴美		内山 和幸
	山吉 恵美	川口6	星野 信一		宇根 久美子	小高	大淵 善行
	大淵 佳美		番場 俊明		中林 正明		笹崎 千鶴
	津端 真由美		高橋 慶蔵	牛ヶ島	保科 清憲	木沢	星野 美由紀
	真島 綾子	川口7	涌井 浩子		平沢 身和子		阿部 幸男
	山田 さおり	小和北	関口 吉浩		山田 晴枝		



▲新記録が続出した小学校「水泳大会」

町の親善水泳大会は、小学校体育連盟の主催で七月二十六日に開かれ、四校の五、六年生二百人が参加して七競技種目に挑戦しました。競技では五年生が一種目、六年生が六種目の大会記録を更新するがんばりをみせ、親善を図る学校間交流も水の中やプールサイドで行われていました。



自由形	100m	6女	2位	織紀幸樹 (川口)	
		5女	3位	関裕樹 (川口)	
	50m	6男	1位	関裕樹 (川口)	
		6女	1位	桜井由美 (田麦山)	
		5男	3位	山貴樹 (川口)	
		5女	1位	小佐藤智裕 (川口)	
平泳ぎ	50m	6男	1位	関裕樹 (川口)	
		5男	2位	佐藤郁夫 (田麦山)	
		5女	2位	佐藤智正 (川口)	
背泳	100m	6男	1位	岡村正大 (川口)	
	50m	6男	2位	山田新 (川口)	
		6女	1位	内藤香貴 (川口)	
		5男	1位	小真島文 (川口)	
バタフライ	50m	6女	1位	真島文 (川口)	
個人メドレー	200m	6女	1位	真島文 (川口)	
	100m	5男	3位	佐藤郁夫 (田麦山)	
		5女	1位	関裕樹 (川口)	
リレー	メドレー	200m	6女	2位	川口小
	自由形	200m	6女	1位	川口小
			5女	1位	田麦山小



郡大会でも大活躍!! 八競技で一位獲得 郡水泳大会は郡小学校体育連盟等の主催で、八月八日堀之内小学校プールで行われ、郡内十八か校の五、六年生約五百人が参加して技を競いました。川口勢はここでも善戦して多くの上位入賞を果たし、八競技で一位を獲得したほか九競技で二位につけました。また、大会当日は雨天のために低温でコンディションが悪く、競技は全般に記録が悪いなかを川口小六年の関裕樹君が健闘して、平泳ぎ五十メートルで、これまでの記録を一秒四短縮する三十八秒二の新記録を樹立、大会唯一の記録更新で健闘してくれました。

自由形	50m	5女	佐藤智恵 (田麦山)
	50m	6男	関裕樹 (川口)
平泳ぎ	50m	6男	関裕樹 (川口)
バタフライ	50m	6女	真島文恵 (川口)
個人メドレー	200m	6女	真島文恵 (川口)
メドレーリレー	200m	川口小Aチーム	
		背泳	岡村正大
		平泳ぎ	関裕樹
		バタフライ	浅間敏一
		自由形	小宮山一博

水泳

夏休みに 町と郡の大会で健闘

小学生 水泳大会

小学校では、夏休み中に町と郡の親善水泳大会が開催され、子どもたちは日頃の練習の総仕上げにがんばりました。

町の大会で 新記録が 六個



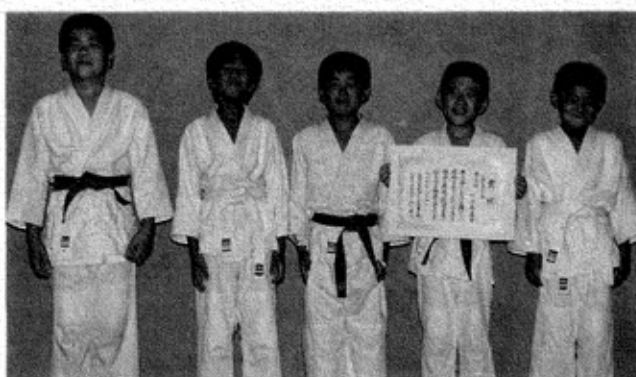
▲二つのメダルを胸に關くん

関裕樹くん(川小六年) が好成績

平泳ぎで二位 自由形で五位 に入賞

新潟市西海岸公園市営プールで開催されたNST新潟県小学生選手権水泳競技大会で、川口小学校六年の関裕樹君(中野田)が五十メートル平泳ぎで二位に入賞、五十メートル自由形では五位に入賞する好成績をあげました。

この日の裕樹君の記録は平泳ぎ三十九秒四二で、町大会の時の記録三十八秒五六に及ばず調子が出なかつたようです。これからの裕樹君の泳ぎに期待が寄せられています。



第3回教育長杯 少年野球大会

泉水スポーツ少年団が初優勝

優勝(泉水スポーツ少年団)

2	1
3	2
13	1
3	15
3	1

西川口少年球友会 泉水スポーツ少年団 田麦山若獅子 和南津中山少年野球団 東部ファイターズ

優勝(泉水スポーツ少年団)が参加、川口チームは一回戦佐渡チームと対戦して快勝、二回戦で中頸城郡チームに惜しくも敗れました。川口チームは、前年に続いて二度目の県大会出場でした。

柔道も大活躍

低学年チームが三位入賞

第三十九回県下少年柔道大会が長岡市民体育館で開催され、川口柔道会に所属する小学校低学年チームが低学年の部で三位に入賞しました。

この大会はレベルの高い県内最大級の大会で、参加百六十四チーム、千二百人の選手が集まり、本町から中学二チーム、小学高学年と低学年チームが出場、この大きな大会で低学年チームが川口柔道会初の入賞を成しとげたものです。メンバーは次のとおり。

小野塚純一 三年 野田 平沢 裕 四年 野田 小宮山洋介 四年 野田 喜多村大樹 八郎場 堀沢 洋之 八郎場 古田島佑介 野田 中山

県青年大会に バレーボール チームが出場

全国青年大会県予選と兼ねた第三十九回新潟県青年大会は、八月十七日、十八日の両日上越市を中心に十種目のスポーツ競技が行われ、川口の男子バレーボールチームが郡の代表として出場しました。

バレーボール競技は、三和村の村民体育館と中学校体育館で行われ、男子は十二チームが参加、川口チームは一回戦佐渡チームと対戦して快勝、二回戦で中頸城郡チームに惜しくも敗れました。川口チームは、前年に続いて二度目の県大会出場でした。

夏の夜 ふくろうウォーク

全員が
完歩

川口町ふくろうウォークは、八月三日役員も含めて二百六十人が参加、汗を流して長い夜道を全員が完歩、夏の一夜を楽しみました。

今年は山本山と高速道インターチェンジの二つのコースで実施されました。
山本山コースは往復十八キロメートル、標高三百三十六メートルの山頂は涼味満点で、川口や小千谷、長岡の街明りを下界に見て花火大会や抽せん会などを楽しみ、長岡まつりの三尺玉花火を遠くに眺めながら、ウォークの満足感にひたつたようです。

インターチェンジコースは往復六キロメートル、サービスイリアでおにぎりを食べ花火を楽しみ、また、折からサン・ローラ川口で合宿中の狛江市少年消防団の小学生も参加、交流も含めたナイトウォークとなりました。



▲「親子登山」16組45人の親子が参加して八海山に挑戦

親子で 八海山に登山

公民館主催の八海山親子登山は八月十一日に行われ、参加者は八海の霊峰で美しい自然を満喫していました。
参加した親子は十六組四十五人、ゴンドラで四合目まで行きそこから本格的な登山で、グループに別れて山の会会員のサポートを受けながら薬師岳(一、六五四メートル)に登り、目的地九合目の千本



▲260人が参加、夏の一夜を楽しんだ

このふくろうウォークは、体育指導員と山の会のみなきんが全面的に協力して実施されたものです。

榎小屋までは二時間半の歩き、途中、クサリにつかまっていた難所も気温が低いためか元気に登り切ってくれましたが、子どもたちは帰りの下り坂に難儀をしていました。
初めての試みで実施したこの登山コース、霧の中から現われる魚沼三山の雄大な眺めを体験して、思い出に残る親子の登山となったようです。

町内クリーン作戦 各地で空缶拾い

環境
美化
運動
7/1
8/31

七月一日から始まった、夏の環境美化運動にあわせて、町内会、校区で空缶拾いに精を出し、地域の環境美化に取り組んだ。

これは、町環境衛生組合が同運動の一環として、各地域に協力を呼びかけて町内の環境美化を進めているもので、泉水小では、夏休みの八月十

八日、親子百九十名が参加して空缶を一掃するなど、期間中、各地域で大勢の人たちが参加して町内クリーン作戦が展開された。

また、魚沼漁協川口支部と協力して、河川パトロールを行い、不法投棄に目を光らせて空缶などの収集にあたった。

川口小では リサイクル運動



川口小では、リサイクル運動を通して、環境汚染や環境美化に取り組み、プルリング、アルミ缶の回収を行っている。

これは、同校の統合三十周年記念事業の一環として計画されたもので、回収されたアルミ缶は、空缶プレス機を使ってつぶし、仕分けをして回収業者に引き渡される。

また、そこから生じる収益は、福祉団体に寄付される。なお、資源回収は、「ごみの



▲空缶プレス機を使って

結核予防週間 ■九月二十四日～三十日 年に一度は健康診断を 結核は国内最大の感染症です

高齢になるほど患者数が増加
昭和三十六年をみると、新しく結核患者として登録された人は約四十一万人で、以前からの登録患者を併せると、約百六十一万人を数えています。

その後、現在まで減り続けていますが、国内から結核がまったくなくなったわけではありませんが、平成元年に患者として登録されている人は、全国で約二十四万人。いまなお年間五万人以上の人が新たに結核となり、年間四千人もの尊い命が奪われているのです。以前は若い人たちにまん延していた病気で、現在は、高齢になるほど患者が増えています。死亡率も、先進諸外国のなかでは高い水準にあります。

結核患者として登録されている人のほとんどは、肺結核です。一般的な徴候は、微熱や寝汗、疲労や衰弱、せきなどです。こうした症状は、ふだんの暮らしによくありがちなので、発病が

暮らしの ポイント

酔は、疲労回復などにいいと昔からいわれていました。どうしてでしょう。体内における栄養素の分解の過程をみながら、酔の効用についてみてみましょう。

酔の効用

健康なときは、ブドウ糖は体内でよく燃焼されます。しかし、疲れがひどいときや体が不調のときは、ブドウ糖は体内で完全に燃焼されません。すると、ブドウ糖は不完全燃焼のまま乳酸に変わり、血液を酸性にし、疲労や肩こり、全身がだるくなるなどの症状を引き起こすのです。

食欲を増進させ体調を維持



う人も少なくありません。体がだるい「食欲がない」というときには、すすんで酔を使った料理を食べるようにしてみてはいかがでしょうか。酔には、食べ物の味をひきたてる効果がありますし、また、食欲を増進させるメリツトがあります。

料理のかくし味として、ドレッシングの代わりとして酔を使ってみましょう。二杯酔や三杯酔など、俗に言う酔の物も効果があります。体調の維持に、夏バテ予防に役立ちます。このほか酔は、生活面にも役立ちます。「酔を入れた水で髪をふくときれいになる」や「水揚げの悪い草花は、酔につけると長持ちする」「梅干しを入れたご飯は腐りにくいな」など、酔には実にさまざまな数多くの効用があるのです。

9月10日は下水道促進デー

下水道 一役買います
町おこし
信濃川と魚野川が合流する地、私たちの町は四季の変化に富んだ美しい自然に恵まれています。

しかし、産業や経済の発展、生活様式の多様化に伴い、水質汚濁など生活環境の悪化が懸念され、下水道の早期整備が急務となっています。このため、平成二年から工事に着手し、平成七年度末に一部供用開始ができるよう計画をたてています。下水道は長い年月と多額の経費を要し、みなさんの協力がなければ進みません。そのため、その仕組みや内容を理解いただき、下水道の促進にご協力をお願いいたします。

●大切な河川の水質を守る

